

# スーパーウルトラ大戦

本城淳

## 【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

## 【あらすじ】

ウルトラマンシリーズをスパロボ形式にしてみました。  
息抜きですので不定期です。

# 目次

プロローグ

第1話

プロローグ2 闇から光へ

1

5

## プロローグ

### 第1話

M78星雲 ウルトラの星

太古の昔、地球人類が原始時代……旧石器時代と呼ばれる時代を生きている頃、遙かウルトラの星では人々が滅亡の危機を迎えていた。太陽の消失……。

人類に無くてはならない太陽を失ったウルトラの星の人々は、それでも生き残るべく高度な科学力を駆使して人工太陽を作り出す事に成功した。

しかし、それが運命の始まりだった。

光の国 プラズマスパークタワー

ゾフィー「こ、これは………」

マン「バカな……こんなことが起こるとは………」

マリー「希望の光となるはずだったプラズマスパークが……我々の姿をこうも変えてしまうとは………」

ケン「な、なんだ！あれは！」

マップ……光の国（古代）

味方……ゾフィー（星なし）、ウルトラマン・ケン、ウルトラウーマン・マリー

敵……ベムラー×3

ゾフィー「あれは………」

ケン「どうやらプラズマによって変わってしまったのは我々人類だけでは無いようだ」

マリー「凶暴化しているようです！」

ケン「我々で何とかするしかあるまい！行くぞ！ゾフィー！銀十字軍隊長、マリー！」

ゾフィー初戦闘

ゾフィー「かわいそうではあるが、どうやら邪悪な心に染められて

いるようだ。プラズマスパーク……我々は何て得体の知れないものを作り出してしまったんだ！」

ケン初戦闘

ケン「これはとんでも無いことになった！プラズマエネルギーを巡って必ず争いが起きる！我々は作り出した者の責任を取らなくてはならない！この身に変えても！」

マリー初戦闘

マリー「この力は……この力を授かった者の責任として、正しく使わなければ……」

敵全滅

ゾフィー「こんなことになるとは……」

ケン「……我々は何んでもない力を得てしまった。だが、それには必ず意味がある。私は力を持つものとしてこの銀河を……宇宙を守る組織を作ろうと思う。伝説の超人、ウルトラマン・キングのように……」

マツプ終わり

プラズマエネルギーにより様々な力を得たウルトラの星の者達は、統一国家、光の国の名の元にケンを核心とした宇宙警備隊を組織。強大な力を持つプラズマスパークを防衛しつつ、宇宙の秩序と平和を守ることとなる。

しかし、時には力に魅入られる者も出てくる。

「プロローグ ベリアル反乱」

敵：ウルトラマン・ベリアル（GBN）、ムルチ×3、他多数

味方：ウルトラマン・ケン、ウルトラマンウーマン・マリー、古代ゾフィー、ウルトラマン（ハヤタなし）、ウルトラセブン、ウルトラマン・ジャック（ブレスレットなし）

ケン「ベリアル！ウルトラ戦士の心を忘れたのか！」

ベリアル「ウルトラ戦士の心なんて忘れたよ。俺は力を手に入れただけだ」

マン（ウルトラマン）「大隊長はベリアルを！我々が他の怪獣を押しえます！」

セブン「こっちだ！ 怪獣達よ！」

ジャック「ゾフィー兄さん！ 大隊長と銀十字軍隊長をよろしくお願  
いします！」

ウルトラマン、セブン、ジャック撤退

ムルチ三体とベリアルを除いて怪獣軍団撤退。

ケン「行くぞ！ ベリアル！」

戦闘開始

勝利条件：ウルトラマン・ベリアルの撃破

敗北条件：ケン、マリー、ゾフィーの撃墜

ケン対ベリアル

ケン「ベリアル！ その力は……まさか、レイブラッドの!？」

ベリアル「そうだ……とても清々しいきぶんだよ……ケン。俺はこの  
力を使って、ウルトラの国を壊してやるのさ！」

マリー対ベリアル

マリー「ベリアル……」

ベリアル「宇宙警備隊大隊長は俺がなるべきだったんだ。マリー

……今、降伏すれば俺の後として迎えてやるぞ？」

マリー「誰がお前なんかに！」

ベリアル「残念だよ。マリー」

ゾフィー対ベリアル

ゾフィー「ウルトラ戦士としての使命を忘れるとは。ベリアル！ 貴  
様は！」

ベリアル「ゾフィー……お前が俺に勝つつもりか？ なめられたもの  
だな」

ベリアル撃破

ベリアル「なかなかやるが、その程度か！」

ベリアル↓ケンへの攻撃

ケン撃破される

マリー「ケン！」

ベリアル「終わりだ……光の国！」

増援：ウルトラマン・キング

ベリアル「!!」

キング「そこまでだ、ベリアル」

ケン「ウ、ウルトラマン・キング！」

キング「ベリアル。宇宙牢獄の中で、永遠に反省するが良い。永遠に！」

ベリアル「う、う、うわあああああああ！」

ベリアル撤退。生き残りの敵、爆発。

プロローグ終了

ケン「レイブラッド、ヤプール、ダークザギ、エンペラ星人……この宇宙は一体どうなっているんだ……」

マン「絶望ばかりもしてはいただけません。奴等は、必ず別の星に侵略を始める……そうなる前に、我々も力をつけるべきです……」

赤ん坊「オギヤア！」

ゾフィー「……このエースというみなしごを作らないためにも……」

ケン「そうか……そうだな……」

プロローグ終了

## プロローグ2 闇から光へ

ウルトラ星から遙か離れた星……地球。

そこでも光と闇の巨人の戦いが展開されていた。

マッピー地球（古代）

味方……ウルトラマン・ダイナ、古代ウルトラ戦士

敵……ティガ・ダーク、カミーラ、ダールム、ヒュドラ

ダイナの周囲が爆発

ダイナ「くっ！残った光の戦士もはや私だけか！」

ティガ・ダーク「……………」

ダールム「つまらん……後はお前がやれ。マイフレンド」

カミーラ「後は頼んだわ。ダールン」

カミーラ、ダールム、ヒュドラ撤退

ダイナ周囲が爆発。ダイナ以外爆発

ダイナHP半分、タイプチェンジ不可能

勝利条件……ティガ・ダークのHPを半分以下にする

敗北条件……ウルトラマン・ダイナの撃墜

ダイナ対ティガ・ダーク

ダイナ「刺し違えてもお前だけは！」

ティガ・ダーク「……………」

2ターン目

味方増援……ゴモラ

ユザレ「しばらくはこの子が時間を稼ぎます！下がりなさい！」

ティガ・ダーク「!!」

ダイナ「しかし！」

ユザレ「再起を図る時期を伺うのです！さあ！早く！」

ダイナ「クッ……………」

ダイナ撤退

ティガ・ダーク「……………」



ユザレ「私を……殺さないのですか？闇の巨人」

ティガ・ダーク「君は……」

ユザレ「光の巫女、ユザレ。あなたは？」

ティガ・ダーク「……ティガ」

ユザレ「粗暴な闇の巨人の中でも、あなたのような者がいたのですね？」

ティガ・ダーク「……わからない。生まれたときからこんな生き方しか知らなかったからな」

ユザレ「愛を知れば、闇の一族も光になるのかもしれないね」

ティガ・ダーク「愛……」

ユザレ「また、会いましょう。ティガ」

ゴモラ撤退

ティガ・ダーク「愛……」

マツプ終了

ルルイエ海域

カミィラ「お帰り、ダーリン」

ダーラム「マイフレンド。奴等は全滅させたのか？」

ティガ・ダーク「一人には逃げられた……」

カミィラ「そう、まあ良いわ。次は確実に仕留めなさい」

ティガ・ダーク（愛……：下らぬと思うのに、何故こんなに気になる。ユザレ……彼女にまた会いたい……）

カミィラ「……」

プロローグ2 闇から光へ

味方……ウルトラマン・ダイナ、光の巨人×5

敵……ティガ・ダーク、カミィラ、ダーラム、ヒュドラ、アントラー、

デモンゾーア×20

ダイナ「総攻撃だ！」

闇の一族side爆発。

デモンゾーアが5体残して全て撃墜。

ダーラム「ガハハハハ！雑魚の抵抗にはやるじゃないか！お返しだ！」

光の戦士 side 爆発

「ダイナを残して全滅」

ダイナ「くっ!」

ダールラム「お前で最後だ今日が光の一族の最後だ!」

「味方増援ゴモラ登場（ユザレ）」

ティガ・ダーク「!?!」

ユザレ「来るなら来なさい。滅ぶのならば、我々の正義を最後まで貫くのみです!」

勝利条件：ウルトラマン・ダイナ、ゴモラの撃破

「敗北条件：敵の全滅」

（ティガは動かない）

2ターン目

味方増援：ゾフィー、ウルトラマン・ガイア

ゾフィー「驚いた。我々の他にもウルトラ戦士がいるとは思わなかった。それもベリアルと同じような闇の戦士もいるとは……」

ユザレ「あなたは……ノアの神?」

ゾフィー「違う。私はゾフィー。宇宙警備隊の隊員だ。この星も闇の怪物に悩まされているようだな。私もここは君達に手を貸そう」

ゾフィー「それよりも君は?」

ガイア「私はガイア。ウルトラマン・ガイア。地球の大地が生み出した光の戦士だ」

ダイナ「ガイア……地球の意思よ……感謝する!共にこの星の命を守ろう!」

敗北条件にゾフィー、ガイアの撃破が追加

3ターン目

ダールラム「マイフレンド……何故動かない?まさか……」

ゾフィー↓ティガ・ダーク

攻撃：M87光線

ティガ・ダークにダメージなし。

ティガ・ダーク↓ティガ・トルネードに変化  
ゾフィー「やはりな……君は光に傾いている……。君は光に属するべき存在だ」

ティガ「光……愛……私は……私は！」

ティガ・トルネードが味方に変化↓ダイナ、ゴモラの近くへ移動  
カミーラ「ダーリン！裏切るの!？」

ティガ「済まないカミーラ……だが、俺は……光に憧れている……お前達も……光に……」

カミーラ「ダーリン！」

ダークラム「やはり裏切ったなマイフレンド……貴様もここで終わらせてやる！」

ダイナ「信用して良いんだな？ティガ」

ティガ「ああ……ここでカミーラ達を止める」

ユザレ「ありがとう。ティガ」

ゾフィー「よし！ここで食い止めるぞ！」

敗北条件変更……ティガの撃破が追加される

ティガ初戦闘

ティガ「まさか私が光の側に立つ日が来るとはな……」

ティガ対ダークラム

ティガ「ダークラム。光にも目を向けろ！そうすればお前の考え方も変わる！」

ダークラム「ティガ。裏切り者のお前の言葉に耳を貸す必要はない。ここでお前を倒す」

ティガ対ヒュドラ

ヒュドラ「多くは語らない。ただ、お前を倒すのみだ。ティガ」

ティガ「ヒュドラ。俺はここでお前達を止める」

ダークラム撃破

ダーラム「ここでは終わらん。覚えていろ！ティガ！」

4ターン目又はヒュドラ撃破

ヒュドラ「おのれティガ！」

ヒュドラ↓ティガ・トルネード

ティガノードダメージ

ティガ・トルネードからティガ・ブラストへ変化

ティガ「また……光の適応力が上がった……」

ゾフィー（もしかすると、彼らも元々は我々と同じ？）

ティガ・ブラスト↓ヒュドラ

ヒュドラ撃破

ヒュドラ「ちくしょう！こんなところで死ねるか！ティガ！いつの日か必ずお前を！」

ヒュドラ撤退

カミーラ撃破

カミーラ「おのれ口惜しい！ユザレ！貴様さえいなければ！」

ティガ「いけない！」

カミーラ↓ゴモラ（援護防御ティガ）

ティガノードダメージ

ティガ・ブラストがウルトラマン・ティガ（マルチタイプへと変化）

カミーラ「なんてこと……ティガが完全に光の戦士に……」

ティガ「カミーラ……済まん！」

ダイナ、ガイアがティガの周りに集まる。

ティガ↓カミーラ

合体攻撃、三大合体光線

カミーラ撃破

カミーラ「キヤアアアア！ティガ！いつの日かあなたの心を必ず取り戻す！何万年かかっても！」

カミーラ撤退

敵全滅後

ゾフィー「今だ！このルルイエの地を封印する！だが……それをや

るには……」

ダイナ「光の国に伝わるファイナルクロスシールド……だな」

ティガ「……やりましょう。いつか、カミーラ達がわかってくれると信じて！」

ガイア「ああ……だが、ゾフィー。君もそれに付き合う必要はない」  
ウルトラマン・アグル登場

アグル「ゾフィー。君にはまだやるべきことがあるだろう？大丈夫  
だいつの日か、必ず君と歩む時が来る」

ティガ、ダイナ、ガイア、アグルが配置に着く。

ティガ「いくぞ！ファイナルクロスシールド！」

暗転。ルルイエの大地が消え、四大ウルトラマンが消える。

マップ終了

ティガ（人間体）「これは……私の体は石になったのに、何故意識は  
ここに？ダイナもガイアも消えてしまったのに……」

ユザレ「遙か未来で、あなたの体が必要となる日が来るのでしよう。

それまでは私の一族があなたを守ると約束しましょう」

ゾフィー（人間体）「ティガ……その時が来るまでは、私や宇宙警備隊  
がこの星を守ると約束しよう。怪獣や宇宙からの侵略者からな」

ゾフィー（いや、既にカミーラ達もスフィアや根源的破滅招来体の  
被害者かも知れない……）

ティガ「わかった。ありがとう……ノアの神、ゾフィーよ……」

そして数万年の時を隔て、時は昭和……

再び光の国からの戦士が地球にやって来ることになる。

プロローグ終了。